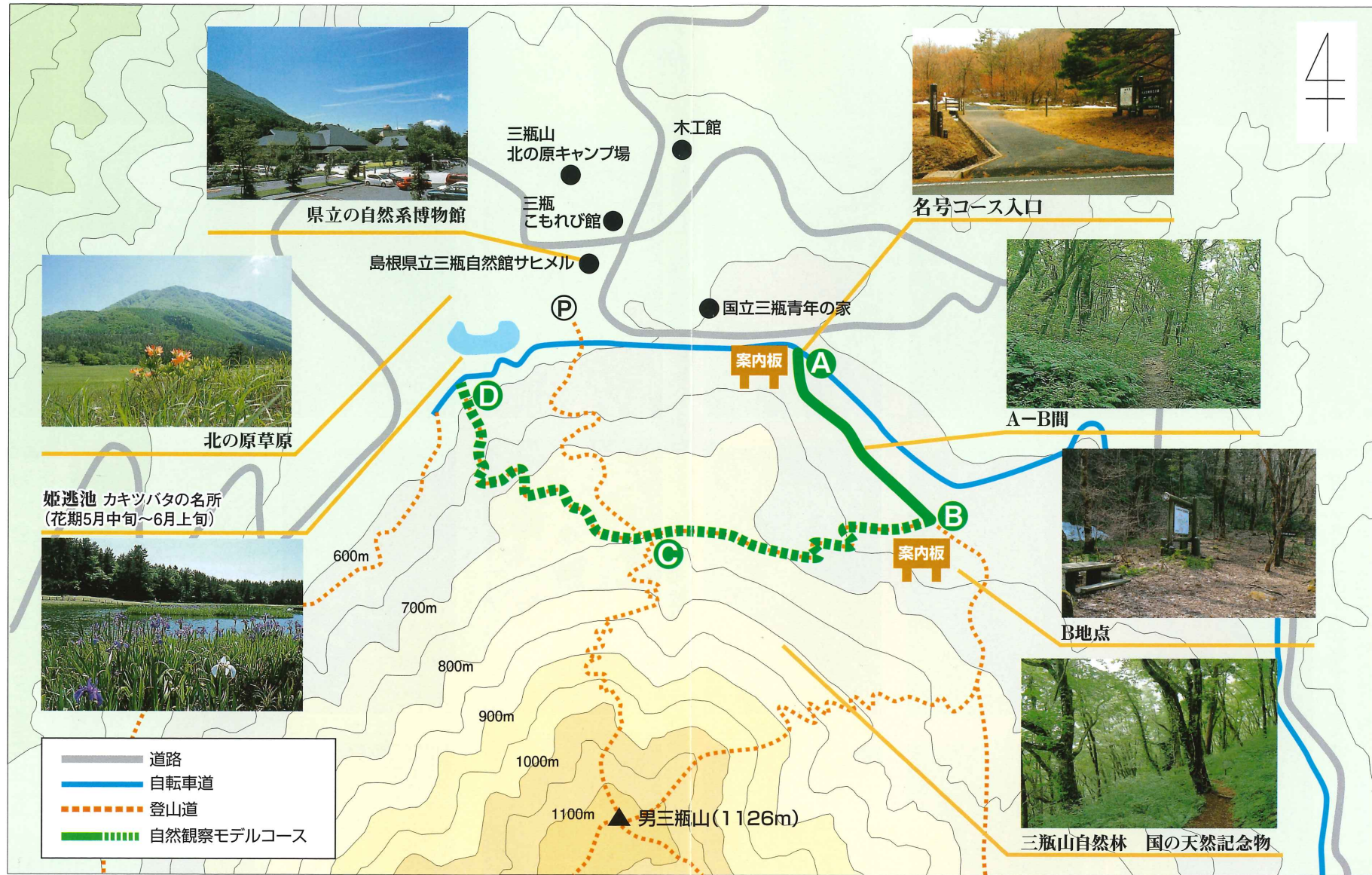


## モデルコースの概要

三瓶山は島根県のほぼ中央に位置するトロイデ型の火山で、山麓に広がる牧歌的な草原景観、男三瓶山北斜面に残る自然林など、豊かな自然を見ることができます。三瓶山北斜面自然林の自然観察モデルコースは、下の図のA～Dへ至る約2,500m、約1時間のコースです。男三瓶山への登山道や中国自然歩道を歩くことになります。



A-B間

**おすすめコース** A地点は登山道「名号コース」の入口で、中国自然歩道の大きな案内板があります。シデ類やオニグルミの森のなかを歩きます。

B-C間

B地点は、登山道と中国自然歩道が合流する場所で、大きな案内板とベンチがあります。標高が上がってくると、ブナや天然のスギ(アシウスギ)がみられるようになります。

C-D間

C地点は、登山道「姫逃コース」と中国自然歩道とが交差する場所です。周囲ではカラマツが植えられています。サイクリングロードとの交差がD地点です。